

「どんな手段を使ってでも 出勤して下さい！」

10月1日、台風24号の影響で、鉄道が運休となり、バスもタクシーも不通の状況で、乗務員Aに対しての会社の曖昧な指示です。

貴方なら、「どんな手段を使ってでも出勤して下さい」の曖昧な指示をどう解釈しますか？

徒歩通勤！自転車通勤！バイク通勤！車通勤！・・・どれを選択しますか？

以下が、会社の曖昧な指示を『危ない』と認識した乗務員Bと川村総務科長との10月2日のやり取り内容です。

乗務員B・・・災害時の通勤で確認したい事があります。当直から「どんな手段でも出勤するように」と指示があったが、これは問題ですね。

総務科長・・・乗務員Aのことか？

乗務員B・・・他にもあったみたいです。どんな手段でもとは、車通勤をも含む事ですか？

総務科長・・・そうやな、車は認められない。

乗務員B・・・曖昧な指示に問題があります。今回だけでなく、地震時も、前回の台風時も奥さんに車で送ってもらった社員もいます。

総務科長・・・そうか、車で何かあってはならない。認めないのが原則だ。

乗務員B・・・事故、土砂崩壊等発生したら大変な事になるし、労災にもなるし、それで会社も困ることになります。

総務科長・・・そうや、すまんかった。

乗務員B・・・管理者への曖昧な指示をしないように指導すべきだし、乗務員に対しても車通勤厳禁（災害時、異常時）を周知すべきです。

会社は、早急に乗務員に対して災害時・異常時の 「車通勤厳禁」を掲示し、周知せよ！！

車通勤は、何か起これば
多大なリスクがありますよ！！